

2017年度 生活環境改善委員会 活動方針



2017年度 生活環境改善委員会

2017年度生活環境改善委員会メンバー



氏名	会社名	氏名	会社名
小熊 伊知郎 (委員長)	損保ジャパン日本興亜	柴田 洋左	Goen Consulting Pvt. Ltd.
米澤 茂樹 (副委員長)	協和キャストックインディア	荻野 雄也	ヤマト ロジスティクス インディア
増田 智行 (担当理事)	インド三菱商事 (商工会担当理事)	有田 寛	ハイレックス インディア
橋本 勉	インド住友商事 (商工会会長)	デービス・セバスチャン	インドコスモ システム
松元 久徳	アイサン オートパーツ インディア	淵上 仁	インド三菱商事
東 浩	東芝機械	清水 有子	早川日本語学校
大場 憲一	稲畑インディア	大塚 正幸	NRM Interior Construction
上田 隆行	東京海上日動火災保険	平原 寛	Writer Relocations
古川 卓也	BNPパリバ銀行	田中 亜季	フォーミュラ グループ
上福 茂	ブリジストン インディア オートモティブ プロダクツ	羽田 拝	マヒンドラ インダストリアル パーク チェンナイ
児玉 義広	パンチ工業インド	右京 麻代	東京海上日動火災保険
向 晃芳	ナイファースト インディア	萩谷 英史	MMCハードメタルインド
葦津 辰男	ニホンテクノロジー	阿部 夢	ウェルビー
高木 謙治	アイサン オートパーツ インディア	雌 純徳	KNM Management Advisory Services
井上 安弘	NHK F.クリシュナ オートモティブ シーティング	森部 浩輝	電元社
本多 晴比古	イーアンドエス アジア ジェネラル トレーディング	宮内 朝美	マユールバトラ 会計事務所
吉川 洋文	エスエムシー ニューマティクス インディア	村尾 彰彦	日新ABCロジスティクス
外松 伸章	エルビス エンジニアリング	永淵 謙一	フジ システムス インディア
佐伯 理	キクワ インディア	椎名 和之	H.I.S. トラベル インディア
坂本 直隆	ハイベック リノテクノロジーズ	堀 隆	小糸製作所
渡部 昇弘	ツガミ プレシジョン エンジニアリング	平野 勇輝	小糸製作所
遠見 吉彦	OCS インディア	白水 麻耶	GIIPインド会計&アドバイザー
新井 梨奈	リコーインディア	伊藤 拓海	インド三菱商事

生活環境改善委員会の目的

会員企業の役職員及びその親族が快適に生活することは、企業の安定操業、新規投資及び事業拡大の重要な要素・基盤です。

企業活動円滑化、及び投資拡大のため、生活環境改善を関係当局の適切な担当部局に訴えていきます。

今後、益々邦人在留者の増加が予想されるチェンナイ地区の生活環境を改善し、全ての邦人がさらに安全、安心、健康な生活をできることを目指します。

チェンナイ日本人会等とも緊密に連携して積極的に活動を展開します。

1. ビザ更新に関わるFRRO手続きの改善

- 新任者を中心にFRROアンケート実施での情報集約
- 集約を元に商工会WEBページに追加書類での情報の整理拡充

2. チェンナイ空港直行便の誘致

- 日系航空会社へのコンタクト、及び在留邦人からの情報収集。

3. 交通安全運動の展開

- 2016年3月12日(日)マリーナビーチ及びエリオットビーチ付近にて、市民にシートベルト・ヘルメットの着用を呼びかけ。
- 26社の会員企業様からの協賛金のご協力により、オリジナルTシャツを着用し、3350個の交通安全スローガン記載ダングラーの配布。



1. FRRO及びVISAの実情の確認と関連情報の提供 (A班)

- 徐々に対応の改善が見られるが、在留邦人に対して定期アンケート実施により、在留邦人が直面する問題の明確化、対処での具体的な必要書類を商工会HPを都度更新、周知を行う。
- VISA延長をスムーズに行えるよう手続ノウハウの集約提供を行う。

2. チェンナイ空港直行便の誘致 (B班)

- チェンナイ直行便誘致のためには、往復一定量の利用者が必要となることを確認。利用者底上げの方策として、チェンナイ・南インドの観光地としての魅力を探求し、宿泊パッケージツアー等を日系航空会社等へ提案。※女性向け等、特徴のあるプランを検討する。
- 直行便のみに拘らず、乗換時の時間短縮化につき日系航空会社と意見交換を行う。
- DEL/BOMからの直行便を、一部DEL/MAA振分けも選択肢として可能性の既存航空会社との意見交換

2017年度 活動方針

3. 交通安全運動の展開 (C班)

① 交通安全街頭活動について(2016年度から継続)

- ・ 昨年同様、ダングラ等 の配布と交通安全の呼び掛け実施
- ・ 昨年 のマリナビーチでの街頭活動は、政治的 背景から困難を極めた。今年度エリオットビーチでの活動は継続可能であるが、前者代替場所も含め別途協議し決定。

② 日系企業への交通安全啓蒙展開について

- ・ 日系企業へのスライド制作による展開実施予定
日本人送迎ドライバー(四輪)への指導用(点検、車の5S、マナー、緊急時対応等)

バナー 2016年度

JCCIC Safety Drive Campaign



4. 生活お役立ち情報の収集 & 発信 (D班)

① 「生活お役立ち情報」

作業: 情報収集、他主要場所との情報連携・相互交換、実行

目標: ウェブサイト(フリーアクセス)の立上げ・更新

② 日本人会との一体化

作業: ホテル・レストランのプロモーション企画に関する連携・相互交換

目標: メールによるJCCIC会員への随時発信

③ 子女教育問題

作業: 情報収集コンタクト先の選定、分析・問題点の抽出、検討・取纏め

目標: JCCICとしての提言

④ 在チェンナイ他国商工会との交流・交歓

作業: 情報収集、コンタクト先の選定、声掛け、実行

目標: 交歓会の実現

